

③ 山さい

山からは、材木^{ざいもく}のほかに、きのこやわらび・ぜんまい・竹のこなどもとれます。町の入びどの中には、これらの山のめぐみ^{めぐみ}を利用して^{りよう}いる人も少なくありません。



🍄 びんづめの加工作業^{かこうさぎょう}



🍄 かんづめやびんづめされた山さい

(6) 農業協同組合のはたらき^{のうぎょうきょうどうくみあい}

わたしたちの町には、あいつ農業協同組合（農協＝JA^{ジェイエイ}）があります。農協は、農家の人たちがお金を出し合って、仕事^{しごと}やくらしをよくするためにつくられました。本所^{ほんしょ}を中心に、猪苗代^{おきなじま}・翁島^{らきと}・千里^{つき}・月輪^{ながせ}・長瀬^{あづま}・吾妻^{かわけた}・川桁^{ししよ}に支所をおいて、農家の人たちのためにいろいろな仕事をしています。農協をとおすと、農家の人の手まがはぶけ、品物^{しなもの}がそろうので、売るのにつごうがよいのです。また、農協では、農作物をよいねだんで売るために、市場^{いちば}のようすを調べたりします。